

# 会 議 録

## 1 会議名

令和元年度 第3回頸城区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### (1) 協議事項（公開）

○令和元年度頸城区地域活動支援事業について

### (2) 報告事項（公開）

○「地域を元気にするために必要な提案事業」の経過報告

### (3) その他（公開）

## 3 開催日時

令和元年6月14日（金）午後6時30分から午後7時03分まで

## 4 開催場所

頸城コミュニティプラザ 2階 203会議室

## 5 傍聴人の数

1人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

- ・ 委 員：井部辰男（会長）、関川正平（副会長）、石野敏、上村閨一、笠原昇治、佐野喜治、滝本篤透、芳賀芳明、橋本博太、船木貴幸、望月博、山本光夫、山本誠信、横山一雄（委員16人中14人出席）
- ・ 事務局：頸城区総合事務所 橋立所長、田村次長、小山市民生活・福祉グループ長、稲田教育・文化グループ長、総務・地域振興グループ武内班長、田中主査、古川主任（以下グループ長はG長と表記）

## 8 発言の内容

### 【田村次長】

- ・ 会議の開催を宣言

### 【井部会長】

- ・ 挨拶

**【田村次長】**

- ・佐藤委員、西巻委員の欠席を報告
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・会議録の確認：関川委員、滝本委員に依頼

**【井部会長】**

協議事項「令和元年度頸城区地域活動支援事業について」に入る。

事務局に採択方針・審査方針の説明を求める。

**【古川主任】**

資料No.1 について説明。

**【井部会長】**

採択方針・審査方針に基づき共通審査で決定した採択順位の高い順番に、一つ一つ採択するか、一括して採択するか、委員に意見を求めるがなかったなので、一括採択で進めていく。

先般5月22日の協議会後の全員協議会でご意見をいただいた指摘事項について、事務局に説明を求める。

**【古川主任】**

資料「令和元年度頸城区地域活動支援事業提案事業に係る提案書の修正等」について説明。

**【井部会長】**

委員に質疑等を求めるがなし。

採点結果について事務局に説明を求める。

**【古川主任】**

資料No.2 について説明。

**【井部会長】**

委員に質疑等を求めるがなかったなので、頸城区地域活動支援事業の採択に移る。

審査方針に基づいて、皆さんから採点をいただいた16事業の内12事業について採択したいと思うが異議はないか。

**【全委員】**

異議なし。

**【井部会長】**

異議なしのため、12事業については令和元年度頸城区地域活動支援事業として採択する。

採択の結果、予算残額が111千円生じた。残額について追加募集するか、しないか意見を伺いたい。

4事業が不採択になり111千円を残したということになると、いろいろ批判も受けるということもあるので、委員の皆さんの意見を聞かないと決定できない。

地域協議会の方針では、補助額は最低5万円以上となっていることから言えば、111千円というのはその倍である。

**【上村委員】**

会長も言われたように5万円以上の最低ラインがあって、例年再募集をしてくているのだから残額111千円の再募集をすべきだと思う。

**【井部会長】**

他に質疑等を求める。

**【芳賀委員】**

地域活動支援事業が4月から始まって2か月半、その前を入れると3か月近くかかる。追加募集をするというのは、地域協議会の仕事がこれだけなら構わないが、他にもやることがあると思う。

今まで追加募集をしていたので突然辞めるとなると問題があるが、次からは追加募集しないということも含めた募集の仕方も検討してはどうか。

**【井部会長】**

次回からでよろしいか。

**【芳賀委員】**

了解。

**【井部会長】**

追加募集については、今後の課題として検討していく必要がある。今回の残額111千円については、上村委員や芳賀委員が言われたようにこれまでの経過もあることから、追加募集をするということではいかがか。

**【全委員】**

異議なし。

**【井部会長】**

111千円については、追加募集をすることとしたい。

追加募集にあたってのスケジュールについて、事務局に説明を求める。

**【古川主任】**

追加募集について説明。

**【井部会長】**

委員に質疑等を求めるがなし。

**【関川副会長】**

平成30年度地域活動支援事業報告会を欠席したが、検証という観点から提案通りの事業をやったか、やらなかったのかわかっていない。それをどういう形で報告してもらうのが良いのか。

例えば、実績報告書は決まったフォームがあると思うがそれを配布してもらうとか。事業報告会の時は、特にバラバラのフォームで報告されているので、提案時のプレゼンのような資料で実績報告だということの中にはあったので、そのへんを検討したらどうか。

**【井部会長】**

事務局はどうか。

**【古川主任】**

市所定の実績報告書とは別に活動報告書を出していただいているので、皆さんにお出しできるか確認の上、可能であれば情報提供させていただきたい。

**【井部会長】**

そのままのコピーではなく少し集約をして、事業ごとに今年度の事業はこうなったということでお知らせいただけないか。

**【古川主任】**

検討させていただく。

**【井部会長】**

他に質疑等を求めるがなかったので、協議事項「令和元年度頸城区地域活動支援事業について」を終了。

引き続き、報告事項「地域を元気にするために必要な提案事業」の経過報告について事務局に説明を求める。

**【田村次長】**

資料No.3 について説明。

企画書の検討については、6月下旬を目途に素案を作成する予定。

事務担当者レベルの第1回目の会議は、6月18日(火)に打ち合わせを行う。

**【井部会長】**

委員に質疑等を求める。

**【笠原委員】**

市は、ビジターセンターをどういう位置付けでいくのか聞きたい。

全体の利活用の窓口は、どこに置いて市と折衝していくのか。部門ごとにやるということだが大きな窓口はどこにするのか決まっているのか。

**【橋立所長】**

地域協議会で具体的な案を作るということで、「大池・小池を元気にする会」を立ち上げた。

窓口については「大池・小池を元気にする会」の中では検討していないが、今後、どこがよいのか協議していくことになる。

ビジターセンターの市の位置付けは、以前所管課の農村振興課に説明に来てもらったが、来年3月31日で指定管理が終わり、令和2年度からはビジターセンターを廃止する。

今回地域協議会の提案があった元気事業で、地域の方がそこを使うという形で窓口が決まれば所管課と相談して、どういう使い方ができるかなどこれから詰めていかなくてはいけない。

**【笠原委員】**

里やま学校は、今まで指定管理だったがそれも解散するのか。

**【橋立所長】**

詳しい話は聞いていないが、今後の事業継続などは確認しなければわからない。

先ほどの窓口の件について訂正させていただく。市の担当と今のビジターセンターの窓口について、「大池・小池を元気にする会」と話をしている。その中でビジターセンターを運営する団体が新しく決まればそこが窓口になる。

**【笠原委員】**

井部会長はどう思っているか。

#### 【井部会長】

地域協議会の会長としては、皆さんの意見を基に市に元気事業の提案をした。その結果を受けて計画段階から地元を含めた行政と協議をしている。現在、「大池・小池を元気にする会」が受け皿としてできているから、そこの決定に基づいて進めていくことになるので、あえて私がどうこうとは言えない。できれば早いうちに受け皿が決まって今後どういう形態になっていくかも含めて協議していく必要がある。

#### 【芳賀委員】

小池の遊歩道で去年、一昨年危険なことがあった。ビジターセンターでは、わからないので一応伝えておくぐらいしか言わない。もちろん契約条件には入っていないというのはあるが、そのあたりをしっかりと安全管理をすることも含めた全体にまとまっている形の組織を考えてもらいたい。

#### 【井部会長】

元気にする会の論議の中に、それらの項目も入れて進めていただきたい。

#### 【橋立所長】

地域協議会の意見として、石野事務局長もいらっしゃるのでお伝えしたい。

#### 【井部会長】

他に質疑等を求めるがなかったので、報告事項「地域を元気にするために必要な提案事業」の経過報告を終了。

#### 【田村次長】

- ・第4回地域協議会：7月12日（金）

#### 【井部会長】

- ・委員に質疑等を求めるがなし。
- ・会議の閉会を宣言

#### 9 問合せ先

頸城区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL：025-530-2311（内線 212）

E-mail：[kubiki-ku@city.joetsu.lg.jp](mailto:kubiki-ku@city.joetsu.lg.jp)

#### 10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。